

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 きらり中庄 保護者等数(児童数) 50 回収数 40 割合 94 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	40				・子どもたちがしっかり活動できるようにスペースがある。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	37			3	・適切だと思う。	・研修などに参加して、発達支援や重症児支援の専門性を高めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	40				・されていると思う。 ・おもちゃなど分かりやすく置かれていて片づけなどしやすい工夫がされている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	40				・一般的にはきれいだと思います。細かな所をもう少しキレイにしてもらえると安心です。 ・そう思う。 ・いつも清潔で、写真などもわかりやすくなっていて良い。 ・明るくきれいな部屋で、ほどよく空間が仕切られていてよい。	・部屋の細部、隅々まで埃をとります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	39	1			・細かく計画に書かれていると思います。 ・文章がずっと入ってこない。保育園で困っていること、伸ばしてほしいことと支援現場での子どもの課題がマッチしているか分からない。「落ち着く」「じっとする」などの多動傾向についてどう対応し、訓練されているかが分からない。 ・保護者のニーズをもとに支援計画が作られていると思う。	・保護者のニーズを書面や面談で聞き取り、迅速に計画に反映させます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	36	1		3	・そう思う。	・原案で「本人・家庭・地域」支援について検討し、計画を立案しているものの、保護者のニーズや日々の活動、お子さんの成長に合わせて、より具体化した支援を考えます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	40				・そう思う。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	37			3	・その都度いろんな活動を組んでもらっていると思う。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	20	8	3	9	・同じ敷地内には保育園があるが、交流の機会があるかは分からない。 ・今のところ、ありません。	・保育園との合同行事など実施していることを、事業計画や通信で保護者に伝えます。 ・交流について、保護者やお子さんのニーズを聞き取り機会を設けます。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	37	3			・説明会時にちゃんと説明されている。	・契約時に、説明を行います。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
適切な 支援の 提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	37	1		2	・懇談時等にされている。	・ガイドラインの存在も伝えながら、丁寧な説明に努めます。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	38	1	1		・1年間に、前期、後期で各6回ずつ行われている。 ・参加がなかなかできていませんが。 ・後期のペアトレに参加しました。とても勉強になりました。	・ペアトレや「かがやき手帳」を書くこと、セルフプラン作成(災害時個別避難計画)について、次年度も継続します。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	39	1				・毎回終わってから、その日の活動を詳しく教えてもらえるので、よくわかっている。 ・子どもの状況は、送迎時等に伝えあっていることで、理解ができる。	・保護者からの聞き取りや、職員間での情報共有が不足していることもあるので、聞き取りや情報共有に努めます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	37	2			1	・面談では親身に話を聞いてもらっています。 ・送迎時の引継ぎや、懇談時に助言して下さっている。 ・困ったことがあればアドバイスして下さり服の着脱など子どもにどう伝えれば良いか分からない時にこうしたらと具体的に教えて下さり、とても助かりました。	・今後も面談だけではなく、日々の聞き取りやアドバイスを丁寧に行う姿勢を持ちます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	33	5			2	・利用したことはないが周知はされている。 ・茶話会は時々あるが、その他での保護者同士のつながりはあまり少ないと思うので。	・茶話会の開催、おやじの会の案内などは、継続します。 ・次年度は、曜日が異なる保護者が掲示板で交流できる機会を設けたいです。 ・保護者が求める「保護者同士の連携」について聞き取り対応します。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	35	3			2	・以前アドバイスを頂きたい時に先生に話したところ2週間たっても回答がなかった所以他の先生に相談したところ、すぐにアドバイスが頂けた。 ・半分ぐらい、アドバイスや回答にこちらが納得できる？期待している？ものが返ってくる。相談しているが母としては解決しなかったと思うことが何度かある。 ・すぐにできることは迅速に対応していただいていると思う。	・職員同士の情報共有を迅速に行い(休日の職員にも伝達し)、保護者の相談に応じる。 ・事業所職員で対応できない相談内容は、センターの専門職へ相談し回答します。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	38	2				・名前の漢字がたまに間違っているのはテンションが下がる。 ・きちんとされていると思う。	・漢字表記など職員同士で確認し、事前に間違いに気づき訂正します。 ・保護者の思いやお気持ち、ご都合などにも配慮する姿勢を高めます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	35	3		2	・お便りにて予定や、HPで評価結果の情報を開示している。	・たくさんの発信はあるが保護者への周知は不十分であるため、通信などに再度、情報を載せるようにします。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	39			1	・しっかり注意されていると思う。	・常に意識をする必要があるため、不適切だと感じる点など、職員同士で話し合う機会を設けます。
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	37	1		2	・「はい」なんですけど、子どもが急にしんどそうな発作がきたら、すぐに対応をお願いします。 ・不審者対応など、想定した訓練がされていると思うので、そう思う。	・お子さんの体調の変化があれば、すぐに保護者へ連絡し、緊急時は救急搬送する。 ・BCP,BCMを作成し、マニュアルなども保護者や職員へ配布して伝えます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	39	1			・子どもから訓練をしたことを教えてもらいました。 ・そう思う。	・全員が訓練を経験する機会はないため、災害時に避難できるよう訓練の機会を設けます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	38	2			・毎回楽しく通えている。 ・幼稚園よりもきらりが大好きで毎回行くのを楽しみにしています。 ・とても楽しんでおり、帰宅後連絡帳の活動から、したことを教えてくれます。	
	23	事業所の支援に満足している	39	1			・いつも良くしていただいています。 ・通いだしてから、いろいろな経験をさせていただいて日々の成長を感じています。先生方一人ひとりが子どもの目線で会話してくださるので本人も安心して過ごしているようです。 ・必要な支援をしっかりといただいていると思う。 ・先生方は、とても親身になって色々な相談にのってくださるので、とても感謝しています。 ・大変満足しています。今後もよろしくお願ひいたします。 ・初めて母子分離で心配していましたが、先生方のおかげで楽しい毎日をおくれます。通所しはじめてできることが増え困った時の対応などを教えていただき、とても満足しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。